

ねんと

2021年度

がくしゅう ひょうか て び 学習・評価の手引き

ねんせい

3年生

もくじ ～目次～

がくしゅう ひょうか て び
学習・評価の手引きとは . . . p. 2

ほごしゃ
保護者のみなさまへ . . . p. 2

すべての授業にかかること . . . p. 3

かくきょうか
各教科より . . . pp. 4-13

ひょうかほうほう
評価方法について . . . pp. 14-15

～学習・評価の手引きとは～

この冊子では、各教科の先生が、「授業への取り組み方」、「学習方法」、「評価」

(全教科まとめて最後に記載)について説明しています。授業は学校生活の多くの時間を

占めています。各教科の授業に積極的に取り組み、自分の力を伸ばしてください。

授業で学習した内容を身につけるためには、授業以外での学習も必要です。マラソン

選手が、長い距離を走ることができるのは、毎日、走るトレーニングをしているから

です。学習も同じです。毎日、学習する習慣を身につけると、集中力が続くようになります。

日々の努力は「なりたい自分」になる第一歩です。

保護者のみなさまへ

①「中学校では、宿題がないのですか」というご質問を受けることがあります。中学校

にも宿題はあります。ただし、小学校とは異なり、提出(教員が点検・評価する)ま

での期間が長く、一度に提出する量が多くなる傾向があります。そのため、計画的

な学習が必要になります。

②豊川中学校は、中間テスト・期末テストの範囲・提出物一覧を、原則、2週間前に

配布いたします(休日や行事等の関係で、多少の前後はあります)。配布後に、

豊川中学校メールマガジンでもお知らせしますので、ご家庭でも、テストに向けた

家庭学習と課題提出へのお声かけをよろしくお願ひいたします。

～すべての授業にかかること～

1、生活のリズムを大切にしよう。

① 早寝早起きをこころがけよう。

② 食事をきちんととろう（脳はエネルギーを多く必要とします）。

③ 持ち物・提出物は前の日に準備しよう。

2、積極的に授業にとりくもう。

授業の準備	学びのルール
① 授業の準備をしてから休憩する ② チャイム着席をする ③ 服装をととのえる ④ あいさつをしっかりする ⑤ 最初の指示をしっかりと聞く	① 取り組んでわからないときは、班の人に「ここどうするの？」と聞く ② きかれたら、ていねいに説明する

授業では、わからないことがあるのはあたりまえです。人には得意・不得意があります。授業の準備と学びのルールを大切にして力を伸ばしましょう。

3、家庭学習の習慣をつけよう。

① 必ず、宿題(提出物)に取り組もう。

② 集中できる環境づくりを意識しよう。

→テレビや動画を見ながらの学習は、記憶に残りにくい。

③ 毎日、学習しよう。

→宿題がなくても、自主勉ノートを使って学習しよう。

④ 自分にあった学習の方法を見つけよう。

→学習方法がわからないときは、教科の先生や仲間に相談しよう。

ねんせい こくご 3年生 国語

1. 教科書を繰り返し音読する。

よしゅう かしょ くかえ おんどく
予習としても、復習としても、テスト勉強としても、とても有効です。

2. 漢字テストを目標に、漢字を覚える。

しけんはんい もんか もんかんじ じしゅべん つか
試験範囲は読み10問、書き10問。漢字のワークや自主勉ノートも使いましょう。
そのとき、読みかたも一緒に覚えましょう。特別な読み方や、紛らわしい漢字、同訓・
同音の漢字は入試でも出やすいので、しっかり覚えていきましょう。

また、宿題を家庭ですることは基本です。学校で休み時間にあわててやっても、
それは頭には入りません。(その場だけの記憶になって、定着しません。)

3. プリント類の整理

すべ かんせい は
プリントは全て完成させてノートに貼るか、ファイルにとじて、なくさないように
しましょう。プリントは一人1枚だけしか配りません。なくしても再発行しません。
名前を書くことを習慣にしましょう。

4. 読書をする。

こくごりょく きほん ぶんしょ よ
国語力の基本は文章を読むことです。小説や新聞など、文章をたくさん読んでく
ださい。それがあなたの力になります。

5. 授業に積極的に参加する！

じゅぎょう かだい しんけん む あ
授業での課題に真剣に向き合い、授業中に自分で考え、他の

ひと かんが き つ かさ ちから
人の考え方を聞くことを、積み重ねることで力がついていきます。

テスト前勉強では

- 漢字プリントを使って、漢字を覚える。
- 授業プリント・ノートを見直す。
- 教科書の本文を覚える。(内容を頭に入れる。)
- 古文や俳句・短歌は必ず覚える。

ほか かた なに ひと
他にもやり方はいっぱいありますが、何からやっていいか分からない人は、とりあえず
これだけはやりましょう。一緒にがんばっていきましょう。

3年生

社会科

1、授業を大切しよう。

- ・先生や仲間の話を集中して聴こう。
- ・自分で積極的に調べ、わからないときは班の人に「ここどうするの」ときこう。
＊説明すると、覚えたり、わからぬことに気づいたり、自分の考えがまとまり、新しい考え方があらわれたりします。わかった人、わからなかつた人の両方が力を伸ばすことがあります。
- ・プリントは必ずファイルにとじよう。

2、授業の準備をしよう。

- ・前の日に、持ち物・宿題を確認しよう。
- ・休憩時間に、授業の準備をしよう。
☆歴史:5点セット(ファイル・教科書・資料集・歴史のワーク・まとめ問題集)
☆公民:3点セット(ファイル・教科書・まとめ問題集)
＊自分たちで調べたり、考えたりするので、忘れ物があると、自分や仲間、先生…みんなが困ります。わからなくなります。

3、自主勉強をしよう。

- ・社会科は特に復習が必要な教科です。問題を繰り返し解こう。
①まず解いてみよう→「わかる」「わからない」をはっきりさせよう。
②すぐに答え合わせをしよう。
③わからないところを問題集の説明・解説や教科書で調べよう。
④わからないところは印をつけて仲間や先生に質問しよう。
→間違えた理由や答えが○○になる理由がわかるようになろう。
⑤わかつたこと・学んだことを人に説明してみたり、紙に書いてみたりしよう。
＊他にも社会科に関するテレビ番組、ニュースを見たり、本や新聞を読んだりしよう。歴史が苦手な人は、図書館で、日本の歴史の漫画を借りてみよう。

4、テストについて

- ・テストは、授業の内容・教科書・問題集、時事問題などから出題します。
＊教科書や授業で勉強した言葉を漢字で書けることも目指そう。

ねんせい すうがく 3年生 数学

数学の力をつけるためのポイント



① 授業を大切にする

☆ 忘れ物をしない。

☆ 説明を聞くときと、班で授業プリントを仕上げるときの区別をつける。
授業の3点セットは《目・耳・心》！しっかり説明を聴こう。授業プリント
は、班で協力して理解しながら仕上げましょう！

☆ わからないことは質問する。

説明を聞いてわからなかつたことはそのままにしないで、班の人や
先生にきいてその日のうちに理解することが大事！

② 家庭学習をがんばる（復習を中心！）

☆ 宿題を必ずする。

授業で習ったときには分かっているつもりでも、何もしないでいると
時間がたてば忘れてしまうものです。宿題はその日に習ったことをも
う1度復習するためのものです。必ず自分の力でやりましょう。

☆ リピートの習った範囲の問題を解く。

解答を見ないでまず自分の力で解いてみる。結果よりも途中の考え方
や計算が大切。やった後はすぐに答え合わせをする。（せっかくやつ
ても、やり直しでは、自分の間違いに気が付かない。）間違えたものは
すぐにやり直して、どこで間違えたのかを確認しましょう。

☆ 自主勉に取り組む。

さらに自主的に学習をしよう。自主勉ノートに、学校で学習したこと
をもう1度整理したり、教科書の問題をやることも大切です。テスト前
には自主勉プリントを用意するので、活用しましょう。

O. 科学を意識する（心構え）

生活の中には、たくさんの科学が溢れています。素朴な疑問や不思議に思う事が、理科では大切な力です。理科では、たくさん実験をしようと思っています。楽しく前向きに取り組んでください。どうしてこの結果になるのかを考えたりします。白ごろから「どうして？」と疑問に思ったり、その疑問について調べたりしてみましょう。



1. 今までの内容も併せて振り返る。

中学校で習う理科は、多くが小学校の理科で習ったことを、もう少し専門的に習うのです。習ったことを使って、より深く学ぶようになります。今習ったことは、昔習ったことに繋がっていることがたくさんあります。習った時に、併せて復習をする癖をつけてしまいましょう。

2. 暗記に頼らない

暗記が必要な単元や単語もあるのは事実です。ただ、みんなの独創的な発想や、経験からくる説明の方が理科には必要です。知識を知恵にかえて、説明する能力を發揮するみんなに期待しています。

3. わかりやすく説明をする

理科は、簡潔に説明できるようになることが最終目標です。なぜなら、説明できるようになるには、知識を自分に取り込んでいないとできないからです。そして、この行為が応用問題を解くカギになります。



☆テスト前の勉強方法☆

①授業プリント → ②教科書 → ③白プリ&ワーク

授業プリントでテスト範囲を簡単に思い出しましょう。教科書に載っている単語を知っているかチェック。白プリやワークで、分かってる度チェック。

※ 最後に…わからない所は、聞きましょう。

そうやって、少しずつわかる場所を広げましょう。

1. 授業について

「チャイム着席を守る」、「持ち物すべての準備を休み時間内にする」
 「話をしっかりと聞く」という基本的なところをまず大切にしよう。

また、配られたプリントは必ずファイルに挟んでいこう。

そして、一番大切なことは、授業に意欲的に積極的に取り組んでいこう！

2. 家庭学習・期末(筆記)試験対策について

試験では、教科書や配布プリントの内容を出します。プリントが配られたら、その都度取り組んだり、復習しておくと試験前に焦らなくて済みます。また、そのタイミングでわからなかつたことは教科書で確認したり、積極的に質問するようにしよう。提出物は必ず期限を守ろう。

3. 実技試験について

授業内に歌唱や器楽の実技テストを行います。

歌唱対策！

授業中に口を大きく開けて歌う。自信がなければ小さな声でもOK!のどを歌うモードに慣れしていく、というのが大切です。そうすると、のどがみんなの声と共に鳴して少しずつ歌えるようになっていきます。歌うときはにこやかに♪

器楽対策！！

授業中に繰り返し吹こう。難しいフレーズは、短くして、ゆっくり、繰り返し練習しよう。いきなり全部吹こうと気負わなくても大丈夫です。小さなことからコツコツと。

4. 最後に

テレビやラジオでやっている音楽番組にチャンネルを合わせてみよう。
 各々のジャンルの音楽をたくさん聴くことで、世界が広がりますよ。

持ち物

- ・中学生の音楽
- ・中学生の器楽
- ・ファイル
- ・アルトリコーダー
- ・筆記用具



3年生

美術

1. 学習する内容

学習する内容は、大きく分けて2つです。①『主体的に描いたりつくったりする表現』を通して発想力や構想力を育んだり技能に関する資質や能力を育んだりする分野と②『鑑賞の活動』を通して美術作品や、生活や社会の中の美術の働きと美術文化についての見方や感じ方を深めたりする分野があります。1年生では週1・3時間授業があります。2・3年生になると週1時間になります。回数が少ない分、ひとつひとつの取り組みを大切にしてほしいです。

2. 授業を受ける上での心構えと家庭でできること

- ① 自分ならこうしようと追及する姿勢を大切に、積極的に授業参加しましょう。たくさん自分の作品に触れることで、感性が豊かになります。友達同士で、または、家族で美術館・博物館にぜひ足を運んでほしいと思います。本物に触れることが大切です。画集を観るのもいいですね。また、身近な仲間の作品から学ぶこともできます。
- ② 作品完成までの過程を大切にして、その時間の目標を明確にしましょう。じっくり取り組むことは悪いことではありません。でも、期限は守って提出しましょう！
- ③ 授業への集中力と持続するための意志が大切です。そのためにも人の話を聴く力をつけましょう。
- ④ 準備物をしっかりと用意しましょう！
- ⑤ 自分の作品、仲間の作品と共に大切にしよう！持ち帰った作品は、部屋に飾ったり、実際の生活の中で使ってみましょう。

3. 評価について

完成作品のみで評価するわけではありません。完成までの過程での評価（ワークシート・作品の制作過程など）・授業への取り組み（チャイム着席・忘れ物・美術ファイルなど）・ペーパーテストなども含み、総合評価とします。



4. 美術の教科でつけてほしい力

- ① よさや美しさに向かおうとする心
自分の思いを深めたり感覚を研ぎ澄ませたりしながら、よさや美しさを考えて、表したり感じ取ったりし、伝え合うことができるようになる。
- ② 失敗を乗り越える力
壁に当たっても次の方法を考え、挑戦する。制作をしながら乗り越えるたくましさ、考える力を高める。

じゅぎょう
授業について

- じつぎ たいそうふく たいいくかん ほけん きょうかしょ さつ わす じゅぎょう
・実技では、体操服、体育館シューズ。保健では、教科書2冊、ノートを忘れず授業に参加しよう。
 - ひとりひとり き たいせつ なにごと いっしょけんめい とく
・1人1人の「やる気」が大切です。何事にも一所懸命取り組もう！
 - きょうりょく まなあ じゅぎょう じょうたつ
・協力や学び合いをしながらみんなで上達していこう。
 - こういはや じゅぎょう おく
・更衣を早くすませて授業に遅れないようにしよう。
 - じゅぎょうちゅう しゅうちゅう きんちょうかん かつどう じこ き
・授業中は集中し、緊張感をもって活動し、ケガや事故に気をつけよう。
 - にがて しゆもく くる に ちからみ
・苦手な種目や苦しいことから逃げずにがんばる力を身につけよう。
 - けんがく とき ほごしゃ かた せいとしょうめいしょ れんらくらん りゆう きにゅう いんかん お
・見学の時は、保護者の方に生徒証明書の連絡欄に理由を記入し、印鑑を押してもらいい、提出して下さい。
 - げんそく けんがくしや たいそうふく きが
・原則、見学者も体操服に着替えましょう。
 - けんがく とき じぜん せんせい ほうこく けんがくしや きにゅう ていしゅつ くだ
・見学の時は事前に先生に報告し、見学者カードを記入して、提出して下さい。
- ちゅういたいそうふく した ながそで ちゃくよう みと
(注) 体操服の下に長袖のアンダーウェアの着用は認めません。

かていがくしゅう
家庭学習について

- じぶん けんこうかんり
・自分の健康管理をできるようにしよう！
- てきど すいみん めやす じかん じかん はやね はやお
① 適度な睡眠をとる。目安は7時間～8時間。(早寝・早起き)
- まいあさ ちうしょく た
② 毎朝かかさず朝食を食べよう。
- よ しょくじ す きら かんしょく
③ バランスの良い食事。(好き嫌いをなくす。間食しすぎない)
- てきど うんどう
④ 適度な運動をする。
- けんこう かん み きじ ほん よ
・健康、スポーツに関するテレビを見たり、記事、本などを読んだりして
じぶん せいかつ たいりょく やくだ
自分の生活や体力つくりに役立てよう。

テストについて

- がっつきまつ がっつきまつ がくねんまつ ていき
・1学期末、2学期末、学年末の定期テスト(ペーパーテスト)があります。(予定)
- ないよう じゅぎょう じゅぎょうちゅう ばんしょ きょうかしょ しゅつたい
・内容は、授業プリント、授業中の板書、教科書から出題します。

* 苦手な種目、得意な種目は人それぞれです。できないことは恥ずかしいことではありません。この1年で自分の得意種目を増やしましょう。

ぎじゅつ かていか 技術・家庭科

ぎじゅつ
技術

もの じょうほうぶんや ちゅうしん がくしゅう
物づくり、情報分野を中心に学習しています。

かてい
家庭

しょくせいかつ ほいくぶんや ちゅうしん がくしゅう
食生活・保育分野を中心に学習しています。

じゅぎょう きょうしつ おこな ばあい とくべつきょうしつ いどう じっしゅう ちゅうしん おこな ばあい じゅぎょう
授業は教室で行う場合と、特別教室に移動して、実習を中心に行う場合があります。授業は
しゅうしきゅう う わす もの ぜつたい き きょうかしょ がつこう お
集中して受け、忘れ物は絶対ないように気をつけましょう。(教科書など学校に置いておいてもよ
まわ き
いです。)わからないことがあれば、周りにどんどん聴きましょう。

じっしゅう ちゅうしん ばあい どちゅう あきら かんせい とく たいせつ
実習が中心の場合は、途中で諦めたりしないで、とにかく完成まで取り組むことが大切です。そし
でいしゅつきげん かなら きじつ まも ていしゅつ じっしゅう とき あんぜん き
て提出期限のあるものは、必ず期日を守って提出してください。また、実習をする時には安全に気を
お さぎょう あんせんじょうもんたい はんだん とき いっしょ じっしゅう
つけて、落ちついて作業してください。安全上問題があると判断した時には、一緒に実習ができなくな
から し じ したが さぎょう りょう どうぐ たいせつ
ることもあります。必ず、指示に従って作業してください。また、利用する道具は大切にしてください。

かてい いえ しごと てつだ せんたく しょつきあら せいりせいどん かぞく せわ でんきせいひん せいび
家庭では、家の仕事の手伝い(洗濯・食器洗い・整理整頓・家族の世話・電気製品の整備・
かぐ しゅうり おこな かぞく いちいん やくわり は かていか じゅぎょう
家具の修理など)をすすんで行い、家族の一員としての役割を果たしましょう。家庭科の授業で
まな かてい
学んだことを家庭でいかしていきましょう。

まえ じゅぎょう ふくしゅう ほうほう いちどみ
また、テスト前には授業で勉強したことを復習しましょう。方法は、①-プリントをもう一度見なおして
がくしゅうないよう かくにん じっしゅう ふ かえ さぎょう ないよう いちどおもだ さぎょう
学習内容を確認する。②-実習を振り返り、作業の内容をもう一度思い出す。③-さらに作業の
ちゅういじこう おもだ りゅう りかい
注意事項を思い出し、その理由も理解しておく。という3つのことがポイントです。



ねんせい 3年生

えいご 英語

えいごふくしゅう 英語は復習！

- ① 授業に集中 特にペアや班学習での音読練習を大切にしよう。
② 自主勉ノートを中心に前向きな気持ちで家庭学習に取り組むことで
メキメキ英語力がアップします。

A：授業編

①先生の口元を見て、よく音を聞こう

・耳をすませて、どんな口のかたちで音が出ているのか観察しよう。

②くり返し、まねして言う練習をしよう

・単語でも文でも歌でもまずは口まねからスタート。

③教科書などの文を大きな声で何度も読もう

・先生や音声モデルのあとについて大きな声で読み、
身体にリズムをしみこませる。

④何度も書く練習をしよう

・授業中ノートに英語を書く時は心の中で発音しながら書いて
つづりを覚える。書かないと覚えられません。

⑤まちがいを気にしないで表現しよう

・まちがうのは当たり前。ペアや班の活動でも、
はずかしがらずにどんどん英語を使いましょう。
実際に使っていくのが英語力アップの基本です。

B：家庭学習編

①宿題などをする時も授業を思い出し、単語・英文など 声に出して何度も繰り返しながら書く練習をしよう。

②宿題は最低限の課題。さらに自主勉ノートを使って、学習を確実なものにしていこう！

- たと
例えれば・・・
- 1) 単語や文を覚えるまで何回も練習する。
 - 2) 授業で習った表現を使って自己表現にチャレンジしてみる
 - 3) 問題集でまちがったところをもう一度解いてみる。
 - 4) 授業で習ったことをまとめる
 - 5) 教科書の英文をもう一度自分で訳してみる・・・などなど
(自主勉ノートについて詳しいことはプリントや授業で紹介しています)

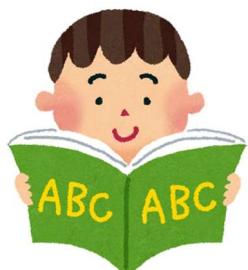
じしゅべん
自主勉ノートのいいところは、

- ★自分で「自分はここが弱い！」という課題を選んで取り組めるところ
- ★自分に合った分量を自分自身で決めて取り組めるところ
- ★前向きな気持ちで、楽しみながら取り組めるところ
- ★イラストや写真を使って、ノートを工夫して学習を楽しめるところ
- ★がんばればがんばるだけ結果が出て、英語力がぐんぐんついていくところ
- ★みなさんの勉強方法を見せてもらってアドバイスができること・・・

などなどたくさんあります！

- ③チャンスを見つけて、生の英語にどんどん触れよう
- ・・・映画を英語（日本語字幕）で見てみる。洋楽を聞いてみる。
意外とわかる単語があるかも。
- チャンスはたくさんあります。
自分の興味あるところからはじめてみましょう。

Let's enjoy English!!



かくきようか きようつう
1、各教科に共通すること

つうちひょう きさい ひょうてい だんかい がくねん かくきようか ひょうてい こうりつこうこう
 ①通知表に記載される評定は1～5の5段階です。学年ごとの各教科の評定が、公立高校
 とくべつせんばつ いっぽんせんばつ りょう ないしんてん こうりつこうこう
 の特別選抜・一般選抜で利用されます(いわゆる「内申点」です)。

ひょうてい かんてん そうこう き
 ②評定は3観点の総合によって決まるしくみになっています。
 たと しゅたいてき がくしゅう とく たいど かんてん じゅぎょう とく かえ ひょうか
 例えば、「主体的に学習に取り組む態度」の観点は、授業への取り組みやふり返りなどで評価され
 けいこう こうとくとん かだい ふじゅうぶん ひょうてい の なや
 る傾向にあります。テストが高得点でも、課題が不充分であれば、評定は伸び悩むことになります。
 きやく ちから はつき ぱあい じゅぎょう ねっしん とく かだい がんば いってい
 逆にテストで力を発揮できなかった場合でも、授業に熱心に取り組み、課題を頑張ることで、一定の
 ひょうてい で かんてんない ひょうかざいやう ひじゅう こと ていき
 評定が出来るしくみになっています。なお、観点内での評価材料の比重は異なります(定期テストが
 じゅぎょうない しよう はいてん おお 授業内の小テストより配点が大きいなど)。

* 詳しくは学校説明会の資料をごらんください。

きょうかべつかんてん ひょうかざいりょう
2、教科別観点ごとの評価材料こくご
①国語

ちしき ぎのう 知識・技能	かんじ ていき しょ ぶんぽう 漢字テスト、定期テスト、小テスト(文法など)
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	さくぶん し はいく そうさく き と 作文、詩、俳句などの創作、聴き取りテスト、スピーチ、音読、暗唱、発表、 ていき 定期テスト
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とく たいど 取り組む態度	しゅくだい かんじ ちょうきやす ていしゅつぶつ かんせいど 宿題(漢字、長期休み、プリントなど)、提出物、プリントの完成度 じゅぎょう とく 授業への取り組み

しゃかい
②社会

ちしき ぎのう 知識・技能	じゅぎょうちゅう かだい しょ ていき 授業中の課題、小テスト、定期テスト
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	じゅぎょうちゅう かだい しょ ていき 授業中の課題、小テスト、定期テスト
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とく たいど 取り組む態度	じゅぎょう とく じゅぎょうちゅう かだい もんだいしゅう かだい 授業への取り組み、授業中の課題、宿題(問題集や課題プリントなど)

すうがく
③数学

ちしき ぎのう 知識・技能	しょ ていき 小テスト・定期テスト
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	しょ ていき なお 小テスト・定期テスト、テスト直し
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とく たいど 取り組む態度	ていしゅつぶつ じゅぎょう ふ かえ なお 提出物、授業プリント、振り返り、テスト直し

りか
④理科

ちしき ぎのう 知識・技能	定期テスト、小テスト、プリントの問題、実験や観察をしたときの姿勢、実験や観察に関する問題
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	定期テスト、普段のプリントでの思考問題
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とり組む態度	授業への取り組み、授業中のプリント、ワークなどの問題集、ノート提出 長期休業中の宿題、振り返りシート

おんがく
⑤音楽

ちしき ぎのう 知識・技能	提出物、実技テスト、定期テスト
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	提出物、実技テスト、定期テスト
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とり組む態度	授業への取り組み、提出物、実技テスト

びじゅつ
⑥美術

ちしき ぎのう 知識・技能	活動の様子、作品、ワークシート、定期テスト
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	活動の様子、作品、ワークシート、スケッチブック、定期テスト
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とり組む態度	活動の様子、提出物

ほけんたいいく
⑦保健体育

ちしき ぎのう 知識・技能	実技テスト、授業プリント、各種プリント、定期テスト、単元テスト(予定)
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	振り返りシート、各種プリント
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とり組む態度	授業の様子、授業ノート、各種プリント

ぎじゅつかてい
⑧技術家庭

ちしき ぎのう 知識・技能	実習時作品、定期テスト、小テスト、定期テスト
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	授業中の課題、作品、定期テスト
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とり組む態度	授業への取り組み、プリントや課題、 長期休業中の宿題などを時間内に提出すること、定期テスト

えいご
⑨英語

ちしき ぎのう 知識・技能	定期テスト、小テスト、パフォーマンステスト
しこう はんだん ひょうげん 思考・判断・表現	定期テスト、パフォーマンステスト、ワークシート
しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習に とり組む態度	授業内の課題提出・宿題 各課題への取り組む姿勢から評価される小テストの結果 授業内の振り返り

